

事業番号	10 02 01	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業大学校費				担当課	部局	林務部
					課・局・室	信州の木活用課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			実施期間	S54	～
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	4-3 信州創生を担う人材の確保・育成					
	施策展開	3-(2) 経済の自立的発展を支える担い手の確保 イ 県内産業が必要とする人材の確保・育成					

1 事業の概要

目指す姿	林業の専門的知識・技術を身につけ、農山村地域にあつて指導的な役割を果たす林業技術者、林業後継者及び機械化林業の現場で即戦力となる有能な人材を養成する。 目標：卒業生(就職した者)の内林業・木材産業関係分野への就業者率80%																
現状(予算編成時)	○平成26年度卒業生20人のうち、18人が就職、2人が森林関係の大学等へ進学した。林業大学校生の知識や技能は高く評価されており14名(77%)は林業・木材産業関係分野への就職となった。また、地域別にみると、就職者18人のうち15人(84%)が県内に就職しており、県内就職率も高い。 現状：林業大学校卒業生(就職した者)の内林業就業者率77%																
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】															
	県民との協働による実施： 実施中	・長野県林業大学校条例 公的な森林・林業教育に対するニーズが高まっている。 ・地元有識者・学識経験者・業界関係者等からなる学校運営協議会で協働を実践している。															
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)																
	○林業大学校卒業生(就職した者)の内林業・木材産業関連分野への就業者率80%																
	② 事業内容 (単位:千円)																
		項目	実施方法	H28実施内容	H27(当初)	H28(要求)		(予算案)									
	林業大学校の運営	直接	高校卒業程度の学生を対象として、一般教育科目(30単位)および専門科目(95.5単位)のカリキュラムにより専門的な知識・技術を体系的に修得させる。 ・総定員40人 (1学年の入学定員20人)	31,288	34,824	33,711											
			合計	31,288	34,824	33,711											
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況										
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28			H29目標				
		当初予算	235,200	31,288	34,824	33,711				目標	成果	達成状況					
		補正予算								卒業生(就職した者)の内林業・木材産業関係分野への就業者率	77%	89%		80%			
		合計(A)	235,200	31,288	34,824	33,711											
	Aの財源	一般財源	24,915	24,645	29,973	28,860											
		県債															
		国庫支出金															
		その他	210,285	6,643	4,851	4,851											
		決算額(B)	224,544														
概算人件費	職員数(人)	8.20	8.20	8.20	8.20												
	概算人件費(C)	67,716	67,716	67,716	67,716												
	概算事業費(B(A)+C)	292,260	99,004	102,540	101,427												
指摘事項等への対応		(指摘事項等) □監査 □決算特別委員会 ■県民協働による事業改善				(対応) ・施設の制約があるため、直ちに対応することは困難です。 ・高性能林業機械の実習のニーズが高いため、カリキュラムの充実を図ります。											
要求からの主な変更点		・施設の修繕について、他の改修と合わせて実施を検討することとし見送り															